



— 青と緑の躍動する村 —

No.94

平成19年11月30日発行

議会だより

うんな



もくじ

- 議会から見た恩納村の家計簿 P 1
—平成18年度決算認定—みんなで考えるこれからの課題
- 一般質問 P 3
11人が24件について質疑
- 陳情書は委員会でもう審査された? P 10
- 重要議案は所管委員会で審議!! P 11
議案審議結果一覧
- キャンプハンセンの自衛隊共同使用 P 14
防衛局が議会に説明
- 総務財政文教委員会が所管事務調査開始! P 15
- 編集後記

シリーズ各字の自慢(第4回 喜瀬武原)

花ひらく里

この時季、まばゆいほどの輝きを放つ電照菊の光が暗闇に浮かぶ。ひかりのじゅうたんが所々に広がって、静かな里を暖かくつつみこみます。

栽培は1974年から始まり、電照によって開花調整が行われている。菊の成長にしたがって電球を上げ下げしなければならないなどの苦労が開花し、今日では、全国上位の出荷を誇る菊の里になりました。また、生産額1000万円を越える優良農家が多く、県内でも主要産地となっています。その他にも野菜類、観葉植物、花卉、果樹などが盛んにおこなわれています。

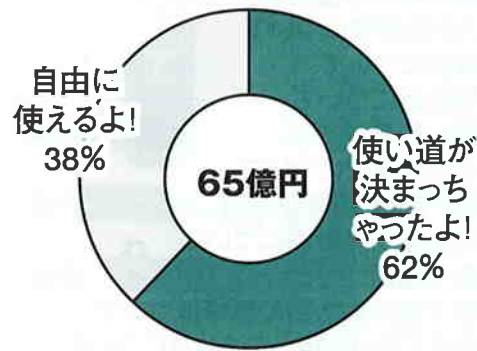
(表紙写真・記事筆責委員 糸数)



情熱の歌人
うんなナビ

議会から見た 平成18年度決算認定＝

村民への行政サービス



25億円使えるからといって、いろいろ買い物をする、後の維持管理は経常的経費となつてきます。いわゆる「箱物」はその典型です。何か施設をつくれば、光熱費や人件費、メンテナンス料などは毎年必要になります。団体などへの補助金も一度出してしまつと、なかなか減らすことができません。毎年計上することになります。

計画性を持たないと、使え

経常的経費と新たな事業のバランスを考えて

部分がだんだんなくなつてきます。買い物は本当に村民にとって必要なものは何かをよく考えて。

25億円の使われ方

25億円の使途は福祉、教育、建設など行政サービス全般にわたっていますから、特定して「これこれに使われています」と示すことができません。分かるものとしては、例えば、免許繰越金というのがあります。「買う物は決まってきたけれど、今年を買わないで、来年買いましょう。」というものがあります。これが6億円くらいあります。事業でいうと、仲泊小中学校の改築、谷茶公民館改築、真栄田岬活性化事業、ふれあい体験学習センターなどです。

貯金できる工夫が必要

恩納村には、他の自治体にはない15億円の基地収入があります。

5億円(35%)は協定によって該当する各自治会の収

入となりますから、残り10億円が一般財源として入つてくることとなります。他の自治体にはない10億円がありながら、貯金を取り崩しているところにも課題があります。もし、この10億円を基地収入がない「つもり」で貯金できれば、「合併しない村」の裏づけも見えそうです。「基地のない村」を目指す足場になるかもしれません。まずは、少しでも純増で貯金ができる工夫は必要かも。

(記事筆責委員 植田)

この村の「かたち」を考えてみませんか

恩納村の家計簿 みんなで考えるこれからの課題

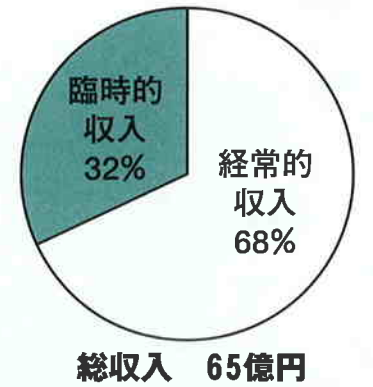
給料44億円プラス21億円の臨時収入

経常的収入は約44億円。これに臨時的収入21億円が入ります。経常的収入のうち9億円と臨時的収入の約半分11億円は、使い道がすでに決まっています。残り45億円が村の裁量で使えるお金となります。

40億円は必ず家計から出て行く経費

支出を見てみると、一般の家庭と同じで、どうしても必要な経費と云うのがあります。これを経常的経費と言います。18年度は40億円でした。ですから、家計のやりくりは、収入総額から経常的経費を差し引いた残りの25億円でされたこととなります。

ちなみに、家計のやりくりのしやすさを示すのが、経常収支比率で、75%程度に収まればOKとなります。恩納村は79.6%で、自治体の運



営が厳しくなっている全国的な状況から見れば、頑張っている自治体と言えます。例えば、平成17年度で、北海道夕張市は125.6%、県内では渡名喜村が111.6%と、経常収支比率が100%を超える自治体が九団体もありました。

経常収支比率を75%に抑えるには、経常的経費をあと

経常収支比率を75%に抑えるには、経常的経費をあと

1億7千万円ほど減らす必要があります。村では職員を8人減らして、人件費をかなり削りました。しかし、地方分権一括法の影響で、1000件近くの事務が、県から移されるかもしれない状況があります。事務量が增えれば、職員の数を増やすしかありません。人件費の抑制は限界です。

扶助費は生活保護や児童手当など最低限の村民福祉に直結する部分なので、ここを削ろうとするのは自治体の自殺行為です。公債費は、いわゆる借金の返済金ですから、ここもはずせません。こうなると、残るのは物件費と維持補修費と補助費になります。物件費では委託料は減らせそうです。

借金総額43億円

借金は43億円で、毎年2億8千万円(公債費)くらい返しています。平成18年度は2億3千万円の貯金がありました。返済額より5千万円少ないです。借金を増やさず、減らす努力が求められます。借金返済に迫られた挙句、合併なんてことにならないようにしないと...

経常的経費40億円	
人件費	29%
扶助費	9%
公債費	7%
物件費	25%
維持補修費	2%
補助費	28%

各種団体などへの補助金部分となる補助費は村民みんなが知恵を出しながら検討する必要があります。

今回の一般質問の状況

(○は今回掲載された質問です)

渡久地 巖 議員 海岸保全関係について 海岸よりの村有地使用について	長嶺 律夫 議員 P-3	當山 君子 議員 P-6
長嶺 律夫 議員 P-3	○火災報知機の設置義務について ○ハウスの風対策について ○地域農業について ○加工特産品について	山内 鈴子 議員 P-7
長浜 善巳 議員 P-4	○健全な財政運営について	吉山 盛次郎議員 P-8
系数 昭 議員 P-4	○恩納村地域防災計画について	○自然公園内における工作物の新築及び使用目的の変更について ○児童生徒の野外活動に伴う危険回避指導について
金城 弘 議員 P-5	○熱田原下流の排水路の改修について ○工事発注における指名のあり方について	喜納 正誠 議員 P-9
植田 良介 議員 P-6	○全国学力テスト参加の目的について 職員採用の試験受験資格について	仲田 豊 議員 P-9
		○行政改革について ○村民相談の充実について 教育サポーター制度について

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。

一般質問

Onna Village Assembly

第6回恩納村議会定例会 平成19年9月19日・20日

火災報知機の設置義務について

長嶺 律夫 議員

質 長嶺 律夫

既存の住宅は市町村で設置期日を設定しなければならぬ、村として取り組む必要があるのか、どのような形で進めていくか。

答 総務課長(石川 哲夫)

既存の住宅は県下消防長の会議で平成二十三年五月三日までに設置するようになっており、消防衛生組合でパレードとか、やんばる産業祭りに関係ブースを設置して啓発活動をしていく。二三年までに警報機が設置されていくように、いろんな機会を作って啓発活動を進めていきたい。

質 長嶺 律夫

高齢者世帯への支給の対策もあると思うが、検討できないか。

答 総務課長(石川 哲夫)

ハウスの風対策について

長嶺 律夫

園芸ハウスの目的、台風圧ほどの程度か。

答 農林水産課長(長嶺 勇)

防虫ネットを張った状態で風速四〇mの強度仕様。施設目的は病害虫防備施設になっています。

質 長嶺 律夫

施設共済もある、村の事業には積極的に活用し何年間は入ってと、条件付はやってないか。

答 農林水産課長(長嶺 勇)

営農指導協議会で論議を重ね自主加入となった。農家の負担軽減からということですが。

地域農業について

長嶺 律夫

質 長嶺 律夫

小規模農家を支援する対策は、農林水産課長(長嶺 勇) 収益的農業と生きがい農業や健康づくり農業など、多方面から推進していく。

加工特産品について

長嶺 律夫

加工特産品の開発促進があげられております。どういう形で取り組みされていくのか。

答 農工観光課長(名城 淳一)

いろんな団体を集めて話を聞いております。村として特産品開発は大変重要と考えており、地域振興部会の中で協議を重ねサポートしていく考えです。

質 長嶺 律夫

将来的に特産品での行政の方向性は出していくか。

答 農工観光課長(名城 淳一)

方向性を示していかないといけない。

長浜 善巳 議員

質 長浜 善巳

これからの財政運営は限られた経営資源を効率的、効果的に活用し、戦略的に判断しなければなりません。地方公会計改革で複式簿記の導入を図り整備を促進し情報開示が求められているが今後の対応。

答 総務課長(石川 哲夫)

今年度から手法を研究し二二年度決算を公表していく計画を作っています。

質 長浜 善巳

資産負債の累計額等の情報が体系的に把握できない部分があった。決算書では表せない経理の流れが把握できない

火災報知機の設置義務について

長嶺 律夫 議員

質 長嶺 律夫

既存の住宅は市町村で設置期日を設定しなければならぬ、村として取り組む必要があるのか、どのような形で進めていくか。

答 総務課長(石川 哲夫)

既存の住宅は県下消防長の会議で平成二十三年五月三日までに設置するようになっており、消防衛生組合でパレードとか、やんばる産業祭りに関係ブースを設置して啓発活動をしていく。二三年までに警報機が設置されていくように、いろんな機会を作って啓発活動を進めていきたい。

質 長嶺 律夫

高齢者世帯への支給の対策もあると思うが、検討できないか。

答 総務課長(石川 哲夫)

い。これからのように管理していくか。

答 総務課長(石川 哲夫)

村の事業で得た資産、概ね四年週って資産換算します。

質 長浜 善巳

自治体の財産である公有財産、物品、債権及び基金は統一的な基準に基づいて管理し、資産を一覧できる仕組みになっているか。

答 総務課長(石川 哲夫)

資産換算されておりません。減価償却もされておりません。よって、今ある一覧できるというものは、資産状況はまったくわからないで施設はこのようになっていますというだけです。

質 長浜 善巳

現在でも財源依存団体である以上今後一層、諸経費節減するとともに施策の緊急度を的確に把握して、行政の簡素化に努めなければならない。

系数 昭 議員

恩納村地域防災計画について

系数 昭

必要な防災資機材等の整備を促進するために必要な援助を行いますとありますが、援助を行っていますか。